

記入例

～ライフステージを通じた支援のために～

さんさんリレーファイル



平成23年3月改訂版

宮崎県教育委員会

「プロフィール」は、このファイルを最初に記入した時の状況について書いて下さい。
その他は、必要な時や変化があった時などにそのつど書いてください。

1. プロフィール

記入日 (H〇年 〇月 〇日)

記入者 (〇〇 〇〇)

ふりがな 子どもの名前	みやざき たろう 宮崎 太郎 (男・女)	愛称	日頃の呼び方 たーくん
住 所	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇〇番地	生年月日	H〇年〇月〇日

家族の 状 況	氏 名	続 柄	生年月日 (年齢)	職 業	同居の別
	宮崎 一郎	父	昭和〇年〇月〇日	自営業	同・別
	花子	母	昭和〇年〇月〇日	会社員	同・別
	二郎	兄	平成〇年〇月〇日	大学2年	同・別
	桜	妹	平成〇年〇月〇日	小学5年	同・別
	三郎	祖父	昭和〇年〇月〇日	農業	同・別
					同・別

緊急連絡先	氏名	続柄	連絡先	備考
	宮崎 花子	母	000-0000-0000	携帯電話
	一郎	父	0000-00-0000	父親勤務先

診断名など	診断を受けた日	医療機関	医師
自閉症	H〇年〇月〇日 3歳	〇〇県立病院	△△医師
	年 月 日 歳		
	年 月 日 歳		
	年 月 日 歳		



長所・特技



*子どものいいところをたくさん見つけてみましょう！

- 小さい子どもの面倒見がいい。
- 音楽に合わせて踊るのが得意である。
- 電車や昆虫の名前をよく覚えている。
- 一輪車に乗ることができる。
- 誰にでも明るく挨拶することができる。
- いつもニコニコしている。
- おうちの手伝いをよくしてくれる。 など

好きなこと

- プラモデルづくり
- 音楽鑑賞
- 車に乗ること
- キャラクターのグッズ集め
- 魚釣り
- 水遊び
- デパートに行くこと
- 動物とふれあうこと
- ケーキを食べること など

苦手なこと

- 長距離を走ること
- 大きな音（雷、花火）や声
- 爪を切ること
- トマトを食べること
- 顔を水につけること
- 自分で物事を決めること
- 真っ暗な場所
- 自転車に乗ること
- 新しい場所や人になれること など

余暇の過ごし方

- テレビやビデオを見る。
- お父さんと散歩をする。
- △△のゲームをする。
- 買い物に行く。
- 本を読む。
- お父さんと一緒にドライブに行く。
- 友達と公園で遊ぶ。
- お母さんとお菓子づくりをする。
- 家族でお出かけする。 など

生育歴

(記入年月日 H〇年 〇月 〇日)

出産前

・妊娠中のこと ～気になったことや、医師から指摘されたこと～

(具体的に)

- ・妊娠中毒症
- ・妊娠した後、糖尿病と言われた
- ・体重の増えすぎを指摘された

出産時

・出産時のこと ～気になったことや、医師から指摘されたこと～

(具体的に)

- ・陣痛が弱かったので薬を使った

●出産予定日 (H〇年 〇月 〇日)

●出産日 (H〇年 〇月 〇日) 在胎週数 (〇〇週) 自然・帝王切開

●赤ちゃんの体重 (〇〇〇g) ・身長 (〇〇cm) ・胸囲 (〇〇cm) ・頭囲 (〇〇cm)

●分娩の経過 : 頭位・骨盤位・その他 ()

●アプガースコア : () 点 分後 () 点

●黄疸 : なし・あり *ありの場合… 軽度・中等度 (光線療法) ・重度 (交換輸血)

●仮死状態 : なし ・ あり ●けいれん : なし ・ あり

●チアノーゼ : なし ・ あり ●感染症 : なし ・ あり

●保育器使用 : なし ・ あり (〇) 日間

●酸素使用 : なし ・ あり () 日間

●ABR (新生児聴覚検査) : パス ・ 要再検

●その他 ()

出生後の様子

～気になったことや、医師から指摘されたこと～

(具体的に)

- ・哺乳力が弱く、体重の増えが悪かった。

乳幼児健診の状況 (特記すること)

乳 児 健 診	3～4ヶ月	・受けていない () ・受けた (股関節が硬く整形外科を受診。)
	10～11ヶ月	・受けていない () ・受けた ()
	(5) ヶ月	・受けていない () ・受けた ()
1歳半健診		・受けていない () ・受けた ()
3歳児健診		・受けていない () ・受けた ()
		・受けていない () ・受けた ()

該当するものに〇を記入。特記することがあれば、内容を書きましょう。

発達の様子

●母乳・ミルクの飲み方 (普通)・弱・その他 (1か月頃までは飲む力が弱かった)

●運動・発達について

- ・人に対して微笑む (0歳4ヶ月) ・「アー」「ウー」等の声を出す (0歳4ヶ月)
- ・首がすわる (歳 ヶ月) ・目の前のものを目で追う (歳 ヶ月)
- ・あやすと笑う (歳 ヶ月) ・寝返り (歳 ヶ月)
- ・お座り (歳 ヶ月) ・人見知り (歳 ヶ月)
- ・はいはい (歳 ヶ月) ・つかまり立ち (歳 ヶ月)
- ・指さし (歳 ヶ月) ・バイバイと手を振る (歳 ヶ月)
- ・つたい歩き (歳 ヶ月) ・ひとりで歩く (歳 ヶ月)
- ・断乳(卒乳) (または、哺乳瓶のミルクをやめた) (歳 ヶ月)
- ・おしっこやうんちの予告をする (歳 ヶ月)
- ・おむつがはずれる(昼・おしっこ) (歳 ヶ月)
- ・おむつがはずれる(夜・おしっこ) (歳 ヶ月)
- ・おむつがはずれる(昼・うんち) (歳 ヶ月)
- ・おむつがはずれる(夜・うんち) (歳 ヶ月)
- ・1人でパンツを脱ぐ (歳 ヶ月) ・靴を1人ではく (歳 ヶ月)
- ・まねてOを書く (歳 ヶ月) ・上着を自分で脱ぐ (歳 ヶ月)
- ・ボタンをはめる (歳 ヶ月) ・ジャンケンで勝負を決める (歳 ヶ月)
- ・ひとりで着衣ができる (歳 ヶ月)
- ・ごっこ遊びをする (歳 ヶ月頃) ・左右がわかる (歳 ヶ月)

発達状況を記録します。
それぞれの項目について、でき始めた頃の年齢(月齢)を記入しましょう。

●初めての言葉(ワンワン、プープー など) (歳 ヶ月頃)
(言った言葉:)

●2つ以上言葉を続けて言う(「ワンワン行った」など) (歳 ヶ月頃)
(言った言葉:)

●オムツの使用 (歳頃まで)

特記事項

・0歳頃、かんしゃくを起こすことが多くなった。

既往歴（病気などの記録）

（記入年月日 H○年 ○月 ○日）

☆感染症

病名	予防接種	かかった時期	病状・合併症など
麻疹（はしか）	済・未	年 月 日 歳頃	「熱がでて、耳の下が腫れた。痛がって泣いた。」 「肺炎を合併して入院した。」 「ブツブツがでて病院に行った。発熱あり。」 など
風しん（三日はしか）	済・未	H△年□月○日 3歳頃	
水痘（水ぼうそう）	済・未	H△年○月△日 2歳頃	
おたふくかぜ	済・未	年 月 日 歳頃	
結核	BCG済・未	年 月 日 歳頃	
		年 月 日 歳頃	
		年 月 日 歳頃	

予防接種はすんでいれば「済」に、していなければ「未」に、○をつけます。母子健康手帳をみながら記入しましょう。

予防接種は母子健康手帳を参照

☆大きな病気、ケガなど（入院、通院、手術などが必要なもの）

病名	かかった時期	医療機関	備考
「川崎病」「肺炎入院」「階段からの転落で骨折入院」	年 月 日 （ 歳頃）	医療機関名 ○○病院	通院 なし・あり 年 月 日～ 年 月 日
		医師名 □□先生	入院 なし・あり△△年 ○月 ○日～△△年 □月 □日
			手術 なし・あり△△年 ○月 △日、△△年 □月 ○日
			その他 手術：△○年○月○日
			なし・あり 年 月 日～ 年 月 日
			なし・あり 年 月 日～ 年 月 日
			なし・あり 年 月 日、 年 月 日
			なし・あり 年 月 日～ 年 月 日
			なし・あり 年 月 日～ 年 月 日
			なし・あり 年 月 日、 年 月 日
			なし・あり 年 月 日、 年 月 日
			なし・あり 年 月 日～ 年 月 日
			なし・あり 年 月 日～ 年 月 日
			なし・あり 年 月 日、 年 月 日
			なし・あり 年 月 日～ 年 月 日
			なし・あり 年 月 日～ 年 月 日
			なし・あり 年 月 日、 年 月 日

該当するものに○をします。通院や入院があった場合はその期間を、手術をした場合は手術日を記入します。数ヶ月おきの受診や経過観察、通院や入院の欄に書ききれない場合などは「その他」に記入しておきます。

病名	かかった時期	医療機関	備考	
	年 月 日 (歳頃)	医療機関名	通院	なし・あり 年 月 日～ 年 月 日
		医師名	入院	なし・あり 年 月 日～ 年 月 日
			手術	なし・あり 年 月 日, 年 月 日
			その他	
	年 月 日 (歳頃)	医療機関名	通院	なし・あり 年 月 日～ 年 月 日
		医師名	入院	なし・あり 年 月 日～ 年 月 日
			手術	なし・あり 年 月 日, 年 月 日
			その他	
	年 月 日 (歳頃)	医療機関名	通院	なし・あり 年 月 日～ 年 月 日
		医師名	入院	なし・あり 年 月 日～ 年 月 日
			手術	なし・あり 年 月 日, 年 月 日
			その他	
	年 月 日 (歳頃)	医療機関名	通院	なし・あり 年 月 日～ 年 月 日
		医師名	入院	なし・あり 年 月 日～ 年 月 日
			手術	なし・あり 年 月 日, 年 月 日
			その他	
	年 月 日 (歳頃)	医療機関名	通院	なし・あり 年 月 日～ 年 月 日
		医師名	入院	なし・あり 年 月 日～ 年 月 日
			手術	なし・あり 年 月 日, 年 月 日
			その他	
	年 月 日 (歳頃)	医療機関名	通院	なし・あり 年 月 日～ 年 月 日
		医師名	入院	なし・あり 年 月 日～ 年 月 日
			手術	なし・あり 年 月 日, 年 月 日
			その他	
	年 月 日 (歳頃)	医療機関名	通院	なし・あり 年 月 日～ 年 月 日
		医師名	入院	なし・あり 年 月 日～ 年 月 日
			手術	なし・あり 年 月 日, 年 月 日
			その他	
	年 月 日 (歳頃)	医療機関名	通院	なし・あり 年 月 日～ 年 月 日
		医師名	入院	なし・あり 年 月 日～ 年 月 日
			手術	なし・あり 年 月 日, 年 月 日
			その他	
	年 月 日 (歳頃)	医療機関名	通院	なし・あり 年 月 日～ 年 月 日
		医師名	入院	なし・あり 年 月 日～ 年 月 日
			手術	なし・あり 年 月 日, 年 月 日
			その他	

所属歴 (幼児期)

保育所 幼稚園 通園施設など

施設名	所属期間	備考	
〇〇保育所 <small>TEL (0000) 00-0000</small>	6ヶ月 ~ 2歳 H〇年9月~H〇年3月	もも 組	〇〇先生
		うめ 組	〇〇先生
〇〇〇〇園 <small>TEL (0000) 00-0000</small>	2歳 ~ 5歳 H〇年4月~H〇年3月	ひよこ組	〇〇先生 〇〇先生
		きりん組	〇〇先生 個別療育を3ヶ月
〇〇〇幼稚園 <small>TEL (0000) 00-0000</small>	5歳 ~ 6歳 H〇年4月~H〇年3月	ゆり 組	〇〇先生
		組	入園後半年は加配(〇〇先生)あり
<small>TEL () -</small>	歳 ~ 歳 H 年 月~H 年 月	組	
		組	
<small>TEL () -</small>	歳 ~ 歳 H 年 月~H 年 月	組	
		組	

療育機関 習い事等

機関名	所属期間 頻度	内容	担当者
ことばの教室 <small>TEL (0000) 00-0000</small>	3歳 ~ 6歳 H〇年8月~H〇年3月 1回 / 2週	言葉の遅れとオウム返しが気になり、	〇〇
		子育て相談にて紹介される 発語訓練 SST等	
△△病院 感覚統合訓練 <small>TEL (0000) 00-0000</small>	5歳 ~ 6歳 H〇年4月~H〇年7月 2回 / 月	主治医からの勧めで開始する	〇〇
		担当者の変更にて学校に引継いで もらい終了した。	
〇△スイミング <small>TEL (0000) 00-0000</small>	9歳 ~ 12歳 H〇年8月~H〇年7月 1回 / 週	本人の希望で開始する	
<small>TEL () -</small>	歳 ~ 歳 H 年 月~H 年 月 回 /		

所属歴 (学齢期)

小学校 特別支援学校

学校名	所属期間	備考	
〇〇市立〇△小学校 TEL (0000) 00-0000	H〇年4月~H〇年3月	1年生	〇〇先生
		2年生	〇〇先生
〇〇市立□△小学校 TEL (0000) 00-0000	H〇年4月~H〇年3月	3年生	〇〇先生
		4年生	〇〇先生 (父親の仕事の関係で転居)
〇〇市立〇□小学校 TEL (0000) 00-0000	H〇年4月~H〇年3月	5年生	〇〇先生
		6年生	〇〇先生

特別支援学級在籍 なし ・ あり (期間 ~)

中学校 特別支援学校

学校名	所属期間	備考	
〇〇市立〇□中学校 TEL (0000) 00-0000	H〇年4月~H〇年3月	1年生	〇〇先生
		2年生	〇〇先生 通級利用: 〇〇先生
TEL () -	年 月 ~ 年 月	3年生	〇〇先生 支援学級: 〇〇先生

特別支援学級在籍 なし ・ あり (期間 3年の4月~卒業まで)

高等学校 特別支援学校

学校名	所属期間	担任等	
〇〇△△支援学校 TEL (0000) 00-0000	H〇年4月~H〇年3月	1年生	〇〇先生
		2年生	〇〇先生
TEL () -		3年生	〇〇先生

大学 専門学校等

学校名	所属期間	備考
県立〇×専門学校 TEL (0000) 00-0000	H〇年4月~H〇年3月	情報科 自宅からバスにて通学した。
TEL () -		
TEL () -		

医療情報 I

(記入年月日 HO年 O月 O日)

保険等

健康保険証記号番号	乳幼児医療費受給者証		
〇〇××△△△	公費負担者番号	〇×△△	受給者番号 △△〇××△

かかりつけの医療機関

医療機関名	診療科	連絡先	主治医名
〇〇小児科	小児科	【Tel】 (0000) 00-0000	〇〇 〇〇 先生
△△耳鼻科	耳鼻科	【Tel】 (0000) 00-0000	△△ □□ 先生
		【Tel】 () -	
		【Tel】 () -	
		【Tel】 () -	

どのような体質ですか (〇をしてください)

<input checked="" type="checkbox"/>	かぜをひきやすい	<input type="checkbox"/>	かぶれやすい (部位:)
<input type="checkbox"/>	下痢をしやすい	<input type="checkbox"/>	関節がぬげやすい (部位: 肘 肩 その他) 左・右
<input type="checkbox"/>	便秘しやすい	<input type="checkbox"/>	アレルギー ()
<input type="checkbox"/>	よく吐く	<input type="checkbox"/>	その他 ()

受診の際に気をつけてほしいこと

	病院内での主な様子	本人への治療方法の伝え方	その他注意してほしいこと
待合室	「丸いものをみると、他人の持っている物でも手にとりたくなる」「独り言が多い」	「治療の流れを絵や写真、または実演でみせながら説明してもらおうと不安が和らぎます。」「カードなどいつも使っているものをみせると理解します。カードは〇〇のかばんに入っています。」	「大声で行動を止めようとする、その瞬間は止まっても離れると繰り返す。低めの落ち着いた声で話しかけてほしい。」「強くおさえつけるとかえって不安になり、泣いたり暴れたりします。できるだけ無理強わず本人の表情を見ながら治療をすすめてください。」
診察室	「初回の診察では、緊張して体がこわばってしまう」「聴診器に興味を示し、つかもうとする」		
注射	「おさえられるのが嫌いで、暴れる」「注射は好きなので、すぐに手を差し出す」		

医療情報Ⅱ

(記入年月日 ○年 ○月 ○日)

《薬について》

☆飲んではいけない薬 (アレルギーなど)

薬名	どんな薬

禁忌薬 (飲んではいけない薬) について、医師から指示されているものがあれば記入します。また、服用後に体調が悪くなった経験のある薬についても記入しておきます。

☆常用薬

※お薬手帳 : あり ・ なし

薬名 (処方期間)	何の薬 (処方目的、副作用等)	服用状況・配慮すること	
年 月 ~ 年 月		服薬時間	形状
		飲み方・飲ませ方	
		服薬時間	形状
		飲み方・飲ませ方	
		服薬時間	形状
		飲み方・飲ませ方	
		服薬時間	形状
		飲み方・飲ませ方	
		服薬時間	形状
		飲み方・飲ませ方	

日頃服用している薬があれば記入します。「抗けいれん薬」期間は「〇〇□□年〇月~ 〇〇△□年△月」など

「ひきつけ予防の薬」などを記入します。お薬手帳などを見ながら記入します。

服薬時間「朝晩1日2回」
形状「白い粉」
飲み方「水で服用」などを記入します。配慮することについても記入しておきましょう。
※例) 「服薬時間 (朝食後, 夕食後など) について事前に本人に伝えておくと、スムーズに服用することができます。」「粉薬は苦手。可能な限り錠剤にしてもらうよう頼む。」

医療情報Ⅲ

(記入年月日 H〇年 〇月 〇日)

特に気を付けてもらいたい病状 (ひきつけ、心臓病、ぜんそく、アレルギー、てんかんなど)

病名 「ひきつけ」や「気管支ぜんそく」など	症状	発作時は吐いたり激しく泣く。	対応	ゆっくり腹式呼吸。周囲が不安がらない。
	医療機関名	〇〇病院 【TEL】 (〇〇〇〇) 〇〇-〇〇〇〇		主治医 〇〇 〇〇

病状を記入します。
「手足がガクガク、白目になる。息がとまる。熱が出ているときなりやすい」「咳、息切れ、呼吸できない」などを記入します。

対応を記入します。
「吐くかも。顔を横向きにして服をゆるめる。時間をみておく。病院に相談」「症状が落ち着かなければ病院に連絡する」などを記入します。

病名	医療機関名	【TEL】 () -	主治医
----	-------	-------------	-----

病名	症状		対応
	医療機関名	【TEL】 () -	主治医

病名	症状		対応
	医療機関名	【TEL】 () -	主治医

病名	症状		対応
	医療機関名	【TEL】 () -	主治医

病名	症状		対応
	医療機関名	【TEL】 () -	主治医

●特別な医療や処置

(定期的に、あるいは頻回に受けているもの)

(記入年月日 **H**〇年 **〇**月 **〇**日)

処置や対応の内容 (〇をしてください)

点滴の管理	<p>該当する内容に〇をします。その他の処置などがあれば、「その他」に記入します。</p> <p>医療機器(酸素、吸引など)を使用している場合は、下記に機器についての情報を記入します。</p>	経管栄養(経鼻・胃ろう)
中心静脈栄養		吸引処置(回/日 一時的・継続的)
透析		モニター測定(酸素飽和度 血圧 心拍)
ストーマの処置		カテーテル(留置・コンドーム型・その他)
酸素療法		褥創(床ずれ)
レスピレーター		体位交換
気管切開の処置	その他	「褥創(1時間おきに体位変換する、など)」や、「体温の管理(39度以上で座薬、37度なら水分補給)など本人の介助上、注意することがあれば記入します。」
疼痛の看護		

使用している医療・処置の機器(痰吸引器など)

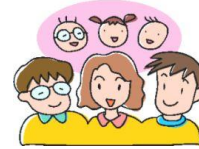
機器名称	所有	業者名・連絡先
電気式痰吸引器	本人・レンタル (レンタル業者名:)	〇〇機械 TEL: □□△△-〇〇-〇△〇△
	本人・レンタル (レンタル業者名:)	TEL: ()
	本人・レンタル (レンタル業者名:)	()
	本人・レンタル (レンタル業者名:)	()
	本人・レンタル (レンタル業者名:)	TEL: ()

医療機器の情報です。業者名についても記入しておきます。(機器の故障などの時の連絡)

○安全な処置や対応のための留意事項

(上記の処置や対応を安全に行うための留意点のほか、行動上の注意点、精神・神経症状、身体の状態、過去の事故歴など、事故等の防止に役立つ情報や緊急性の高い情報を記載してください。)

「車が目に入ると突進していきます」
 「不安になると手を洗いに行くことが多くなる」
 「鏡に向かうと物を投げて割ろうとします」
 「水が大好きなので、水や蛇口が見えるとかけ寄ります」
 「からだの微妙な動きで母親や慣れた介助者は、空腹や排泄のサインがわかる」
 など



相談歴

相談・訓練等

機関名	相談日	相談内容（相談に至った経緯、主訴等）
名称：〇〇保健所 Tel (0000) 00-0000	H〇年〇月〇日 担当者：〇〇	1歳半健診時に発達が気になり、再度個別相談した。療育機関等を紹介されて見学に同行してもらった。
名称：△△サークル Tel (0000) 00-0000	H〇年〇月〇日 担当者：〇〇	子育て相談にて言葉の発達について相談し、言葉の教室を紹介された。就学まで訓練を実施。
名称：〇〇県立病院 Tel (0000) 00-0000	H〇年〇月〇日 担当者：〇〇医師	発達についての相談し、自閉症の診断を受ける 中学1年までは1年に2回の定期受診。その後は月1回
名称：教育委員会 Tel (0000) 00-0000	H〇年〇月〇日 担当者：〇〇	幼稚園から勧められ、就学に関する相談を実施 心理検査（WISC-Ⅲ）実施 普通学級を勧められた
名称：〇△支援学校 Tel (0000) 00-0000	H〇年〇月〇日 担当者：〇〇	小学校の特別支援C〇から紹介され、学習と行動面に関する相談を開始。学期ごとのケース会議の実施
名称：児童相談所 Tel (0000) 00-0000	H〇年〇月〇日 担当者：〇〇	不登校の相談 心理検査（田中ビネー）実施 療育手帳B2交付
名称：□□支援センター Tel (0000) 00-0000	H〇年〇月〇日 担当者：〇〇	主治医の紹介にて相談。家庭内での対応や進路相談 保護者相談と本人へのSSTの開始
名称：〇〇職業センター Tel (0000) 00-0000	H〇年〇月〇日 担当者：〇〇	ハローワークからの紹介。就労に関する相談 適性検査・職業訓練の実施 就労後ジョブコーチの利用
名称： Tel () -	年 月 日 担当者：	
名称： Tel () -	年 月 日 担当者：	

※相談時に受けた助言や訓練内容の詳細があれば、別紙「相談の記録」に記載しましょう。

検査名	実施日	結果
検査名：WIPPS I 機関名：〇〇県立病院	H〇年〇月〇日	言語性58 動作性87 全検査 69 自閉症と診断される
検査名：WISC-Ⅲ 機関名：教育委員会（就学相談）	H〇年〇月〇日	就学相談にて実施
検査名：WISC-Ⅲ 機関名：〇△支援学校	H〇年〇月〇日	言語性55 動作性78 全検査 62 中学進学に向け状態把握のために実施
検査名：田中ビネー 機関名：児童相談所	H〇年〇月〇日	軽度の知的障害 療育手帳B2の交付
検査名：WAIS-Ⅲ 機関名：□□支援センター	H〇年〇月〇日	言語性63 動作性72 全検査 63 状態把握のために実施

※心理検査の結果を書面でいただいた場合は一緒に綴じ込んでおくと便利です。

福祉情報 I

(記入年月日 ○ 年 ○ 月 ○ 日)

持っている手帳など

手帳の種類	等級等	取得日	次回判定年月
身体障害者手帳 (あり・ <input checked="" type="radio"/> なし)	種 級	年 月	年 月
	視覚・聴覚・肢体・内部・その他 ()		
	種 級	年 月	年 月
	視覚・聴覚・肢体・内部・その他 ()		
	種 級	年 月	年 月
	視覚・聴覚・肢体・内部・その他 ()		
療育手帳 (<input checked="" type="radio"/> あり・なし)	<input checked="" type="radio"/> A・B1・B2	H00年 2 月	H00年 2 月
	A・B1・B2	年 月	年 月
	A・B1・B2	年 月	年 月
精神障害者 保健福祉手帳 (あり・ <input checked="" type="radio"/> なし)	級	年 月	年 月
	級	年 月	年 月
	級	年 月	年 月

福祉サービス受給者証

受給時期	区分等	サービスの種類	支給量等
H00年4月	<input checked="" type="radio"/> あり・なし 区分 ()	短期入所	月7回
年 月	あり・なし 区分 ()		
年 月	あり・なし 区分 ()		
年 月	あり・なし 区分 ()		
年 月	あり・なし 区分 ()		

診断の内容

診断名	診断を受けた時期	診断機関	診断内容
小児てんかん	H00年○月○○日○○歳	○○病院	
	年 月 日 歳		
	年 月 日 歳		

医療補助	公費負担者番号	受給者番号
重度心身障害者 医療費受給者証 (<input checked="" type="radio"/> あり・なし)	0000-0000	0000000000
自立支援医療 (育成・更生・精神通院) (あり・なし)		
小児慢性特定 疾患医療受給券 (あり・なし)		

福祉情報 II

受給している手当など

福祉手当	あり・なし	受給期間
特別児童扶養手当	(あり)・なし	〇〇年〇〇月～〇〇年 〇 月
障がい児福祉手当	(あり)・(なし)	年 月～ 年 月
その他(こども手当等)		〇〇年〇月～〇〇年〇〇月
その他()		年 月～ 年 月

年金受給

年金の種類	受給期間
年金 級	年 月(歳)～ 年 月(歳)
年金 級	年 月(歳)～ 年 月(歳)
年金 級	年 月(歳)～ 年 月(歳)

その他収入

収入	受給時期
勤労・福祉手当等()	年 月(歳)～ 年 月(歳)
勤労・福祉手当等()	年 月(歳)～ 年 月(歳)
勤労・福祉手当等()	年 月(歳)～ 年 月(歳)

福祉サービス事業所利用状況

幼児期

事業所名	利用期間	利用サービス名
〇〇園 TEL(0000)00-0000	〇歳～〇歳 〇〇年〇月～〇〇年〇月	児童デイサービス
TEL() -	年 歳～ 歳 月 月	
TEL() -	年 歳～ 歳 月 月	

学齢期

事業所名	利用期間	利用サービス名
〇〇学園 TEL(0000)00-0000	〇歳～〇歳 〇〇年〇月～〇〇年〇月	日中一時支援
TEL() -	年 歳～ 歳 月 月	
TEL() -	年 歳～ 歳 月 月	

成人期

事業所名	利用期間	利用サービス名
TEL() -	年 歳～ 歳 月 月	
TEL() -	年 歳～ 歳 月 月	
TEL() -	年 歳～ 歳 月 月	

※福祉サービスの利用状況については受給者証を参照

日常生活

(記入日 H○年 ○月 ○日)



食事

好きな食べ物

- カレーライス
- オムレツ
- 焼きそば
- りんご
- チョコレート
- ラーメン など

苦手な食べ物

- ピーマン
- トマト
- 辛い食べ物全般
- ネギ類
- 納豆
- 小骨の多い魚 など



食べてはいけないもの(アレルギー等)

- そば
- 大豆
- たまご など

- | |
|---|
| <input type="checkbox"/> スプーンやフォークを使ってこぼさずに食べることができる。 |
| <input type="checkbox"/> 箸を使って食べることができる。 |
| <input type="checkbox"/> 食事を採るのに特殊な食器類が必要である。 |
| <input type="checkbox"/> 流動食や刻み食など食べやすくするための加工が必要である。 |

具体的な支援の方法や配慮事項

- 好きなものばかり食べて、嫌いなものを残してしまいがちである。苦手なものもバランスよく食べられるよう、声かけしてほしい。
- 焼き魚の骨を採ることが難しい。焼き魚が食事に出ることがあれば、子どもと一緒に骨を採る練習してもらいたい。
- トマトをどうしても受けつけない体質がある。無理のない範囲で少量ずつ食べる練習をしてもらいたい。
- 餅をうまくかめずにのどに詰まらせてしまう可能性がある。餅は焼いたり、煮込んだりする前に、飲み込める大きさに切っておいてもらえると助かる。

など

トイレ



一人でできること	支援や配慮が必要なこと
<input type="checkbox"/> 尿意や便意を伝えることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 小さい頃からの癖でおしっこをするときにズボンとパンツを下に下げてしまうことがある。チャックを開けておしっこをするよう声かけしてもらいたい。 ○ 大便の際、おしりの拭き取りが充分でないときがあります。慌てず3回、拭き直すよう指導しています。
<input type="checkbox"/> 男女のトイレの区別ができる。	
<input type="checkbox"/> ズボンやパンツの着脱ができる。	
<input type="checkbox"/> 衣服を汚さずに用をたすことができる。	
<input type="checkbox"/> 用便後、手洗いができる。	
<input type="checkbox"/> お尻を出さずに用をたすことができる。(男)	
<input type="checkbox"/> 生理の処理ができる。(女)	
<input type="checkbox"/>	

着がえ

一人でできること	支援や配慮が必要なこと
<input type="checkbox"/> ズボンやパンツ、スカートの着脱ができる。	<ul style="list-style-type: none"> ○ ボタンの掛け違いをすることがあるので、下から順にボタンをかけるよう指導しています。本人はまだ意識が薄いので、声かけしてもらえると助かります。 ○ 靴紐を結ぶことができないので、ズックを使用しています。マジックテープのつけ外しは自分でできます。
<input type="checkbox"/> 靴下をはくことができる。	
<input type="checkbox"/> シャツや上着の着脱ができる。	
<input type="checkbox"/> 左右を間違えずに靴を履くことができる。	
<input type="checkbox"/> ベルトを着けることができる。	
<input type="checkbox"/> 身だしなみを整えることができる。	
<input type="checkbox"/> 気温に合わせて服を選ぶことができる。	
<input type="checkbox"/>	

入浴

一人でできること	支援や配慮が必要なこと
<input type="checkbox"/> 体を洗うことができる。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 感覚的にシャワーを使うことが苦手です。洗面器で頭にお湯をかぶることは抵抗ありませんので、洗面器で5回洗い流すよう指導しています。 ○ シャンプーとボディーシャンプーを間違えて使うことがあります。家庭ではボトルの色で判断させています。シャンプー⇒赤、ボディーシャンプー⇒青
<input type="checkbox"/> シャワーを使って頭を洗うことができる。	
<input type="checkbox"/> シャンプーやリンス、せっけん等を使い分けることができる。	
<input type="checkbox"/> 体をタオルで拭くことができる。	
<input type="checkbox"/> 脱いだ服の後始末ができる。	
<input type="checkbox"/> 入浴後の衣服の準備をすることができる。	
<input type="checkbox"/>	

睡眠



一人でできること	支援や配慮が必要なこと
◇ おおよその就寝時間（ 時 ～ 時）	
<input type="checkbox"/> 布団の準備や片づけができる。	<input type="radio"/> 今でも時々、おねしょをしてしまうことがあります。睡眠前に必ずトイレに行かせるようになっています。
<input type="checkbox"/> 就寝にふさわしい衣服に着替えることができる。	<input type="radio"/> 新しい場所、興奮しているときはなかなか寝つけないときがあります。タオルを巻いたものなど柔らかいものを抱いていると落ち着くようです。
<input type="checkbox"/> 一人で寝ることができる。	
<input type="checkbox"/> 目覚まし時計をセットすることができる。	
<input type="checkbox"/> 目覚まし時計で起きることができる	
<input type="checkbox"/>	

洗面

一人でできること	支援や配慮が必要なこと
<input type="checkbox"/> 手を洗うことができる。	<input type="radio"/> 水で口をすすぐ感覚をなかなか理解することができません。水を口に含んで水を出す動作を10回繰り返すよう指導しています。
<input type="checkbox"/> 顔を洗うことができる。	<input type="radio"/> ドライヤーやクシを使って髪を乾かすことができません。手伝って頂けると助かります。
<input type="checkbox"/> 歯磨きができる。	
<input type="checkbox"/> うがいをすることができる。	
<input type="checkbox"/> クシを使って髪をとかすことができる。	
<input type="checkbox"/> ドライヤーを使うことができる。	
<input type="checkbox"/> 耳掃除をすることができる。	
<input type="checkbox"/>	

移動

一人でできること	支援や配慮が必要なこと
<input type="checkbox"/> 階段の登り降りができる。	<input type="radio"/> 横断歩道でうっかり飛び出してしまう事もあります。信号機をしっかりと見て、判断するよう指導しています。
<input type="checkbox"/> 歩道や横断歩道を安全に歩行することができる。	<input type="radio"/> 細かい段差につまずくことがあります。段差を意識させるよう、声かけをお願いします。
<input type="checkbox"/> 交通ルールを守ることができる。	
<input type="checkbox"/> 安全に自転車に乗ることができる。	
<input type="checkbox"/> エレベーターやエスカレーターを利用できる。	
<input type="checkbox"/> バスや電車など公共の交通機関を利用することができる。	
<input type="checkbox"/>	

※ 足りない項目もあると思いますので、空欄に必要な項目があれば書き加えて下さい。



コミュニケーション

(記入日 H〇年 〇月 〇日)

相手から本人に伝えるとき

- 日常生活で用いる簡単な指示はほとんど理解できる。
- 視覚的な支援（絵カード、手話等）があると理解しやすい。
- 具体物を見せたり、行動でモデルを示したりすると理解しやすい。

理解を促す具体的な支援の方法や配慮すべき点

- 抽象的な言葉の理解が難しいです。できるだけ分かりやすく短い言葉かけをお願いしたい。
- 比喻や皮肉、冗談を理解することができず、真に受けてしまうことがあります。話している内容を誤解しているときは、どういう事なのか分かりやすく伝えてほしい。
- 後ろから話しかけられるのは苦手です。正面から話しかけてもらえると助かります。
- 一斉指導の中では、指示が理解できないことがあります。理解していない場合は、個別に話しかけてもらえると助かります。

本人から相手に伝えるとき

- 自分の意思を言葉で表現することは苦手である。
- 本人独特の伝え方がある。
- 絵カード、トーキングエイド等、意思表示のための支援機器を利用している。

コミュニケーションの特徴や理解のためのポイント

- 自分の気持ちや意思をすすんで伝えられないところがあります。物事を決めなければならない場面では、いくつか選択肢を出してもらえると、意思表示しやすくなると思われます。
- サ行の発音が聞き取りにくいところがあります。聞き取りにくかったことは「〇〇の事かな？」と聞き返して確認して下さい。
- 要領よく話しをすることが苦手です。「要するにこういう事だね」と話を要約して、モデルを示して頂けると助かります。
- 相手の気持ちを察することが苦手で、思ったことをストレートに表現してしまい、相手を傷つけてしまうことがある。



感覚の特性

(記入日 H〇年 〇月 〇日)

人によって、周囲の状況のとらえ方や感じ方が異なります。
一人ひとりの感じ方の違いを理解することが大切です。

感覚特性チェック

感覚特性の例 (あてはまる欄に〇をつけてみましょう)	むしろ 正反対である	あてはまら ない	少し あてはまる	とても あてはまる
特定の味覚や食感がどうしても受けつけられない。				○
食べるものが偏っていて、特定のものしか食べない。				○
大きな音（または声）や特定の音を極端に嫌がる。			○	
デパートなど人混みが苦手である。		○		
視覚情報に気を取られやすい。			○	
人から触られることを極端に嫌がる。	○			
散髪や爪切りなど極端に嫌がる。		○		
臭いが気になって他のことに集中できないことがある。		○		
暑さや寒さに対して過敏である。			○	
クルクル回ったり、揺れたりする遊びが好きである。		○		

* 感覚特性には他にもたくさんの例があります。お子さんの具体的な感覚特性を書いてみましょう。

具体的な感覚特性やエピソード

- 手や衣服に汚れや水がついてしまうと気になって、着がえずにはいられなくなる。
- 雷や花火の音、犬の鳴き声など大きな音が苦手である。
- 靴下をはくのを嫌がる。
- 暑さが苦手で、夏場は風通しのいい日陰にいることを好む。
- 冷めた料理が食べられない。
- シャワーを浴びることに抵抗がある。
- 小さい頃、抱きしめられることを嫌がっていた。
- キラキラ光るものを見るのが好きである。
- 痛みに鈍感で、傷口の固まりを剥いできて、傷の治りが悪い。
- クルクル回っても目が回らない。
- 爪や靴下などの臭いを嗅ぐ癖がある。
- 酸っぱいものが苦手で、吐き出してしまう事がある。

※ 感覚の特性に対する支援や対応の仕方が整理できたら、『支援のヒント集』に具体的な支援方法や配慮事項を書き込んでいきましょう。



行動の特性

(記入日 H○年 ○月 ○日)

行 動 特 性 の 例	
<input type="checkbox"/> 特定の物や行動にこだわる場所がある。	<input type="checkbox"/> 本人独特の癖や話し方がある。
<input type="checkbox"/> じっとしていることが苦手。	<input type="checkbox"/> 気が散りやすい。
<input type="checkbox"/> 初めての場所や人に馴染むのに時間がかかる。	<input type="checkbox"/> 集団での行動が苦手である。
<input type="checkbox"/> 大事な物をなくしてしまうことがある。	<input type="checkbox"/> 突発的に行動してしまうことがある。
<input type="checkbox"/> 人づきあいや友達づくりが苦手である。	<input type="checkbox"/> おしゃべり好きでなかなか止まらない。
<input type="checkbox"/> カットなったり、イライラしたりしやすい。	<input type="checkbox"/> 迷子になってしまうことがある。
<input type="checkbox"/> パニックになってしまうことがある。	<input type="checkbox"/> 運動や細かな作業など不器用な面がある。
<input type="checkbox"/> 興味や関心が偏っている。	<input type="checkbox"/> 気持ちを切り替えるのに時間がかかる。
<input type="checkbox"/> 不安になったり、怯えたりすることがある。	<input type="checkbox"/> テンションが上がりやすい。
<input type="checkbox"/> 落ち込みやすい。	<input type="checkbox"/> じっとしていて、あまり動かない
<input type="checkbox"/> 人目を気にしすぎるところがある。	<input type="checkbox"/> 人目をほとんど気にしない。

* 他にも様々な行動の特性が考えられます。本人の具体的な行動の特性を書き出してみましよう。

具体的な行動の特徴やエピソード

- * どんな場面で、どのようなことが理由やきっかけとなりやすいのか詳しく書いてみましょう。
- 本人が予期せぬ出来事が突然起こったり、予定が変更してしまうとパニックを起こしたり、固まってしまったりする。
 - 間違いを指摘されると、イライラしやすい。
 - じっとしていることが苦手で、初めての場所に行くと探索行動をして、迷子になってしまいがち。
 - 遊びに没頭していると、話しかけても反応しないことがある。
 - 石や積み木ブロックを並べて遊ぶことにこだわる。
 - 机の下やロッカーなど狭いところに入りたがる。
 - 好きなアニメの歌のフレーズやセリフを独り言でつぶやく。
 - 他の人を叱っていても、自分が叱られたように感じてしまうことがある。
 - 人前での発表は苦手で、固まってしゃべれなくなってしまうことがある。

※ 行動特性に対する支援や対応の仕方が整理できたら、『支援のヒント集』に具体的な支援方法や配慮事項を書き込んでいきましょう。



支援のヒント集

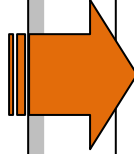
No. 1

ここでは、「こんな時、こうしたら上手くいった」という支援の方法を書き足していきます。



こんな場面で…

友達が後ろから名前を呼びかけても、反応しなかったので、肩をトントンと叩いたところ、本人がビックリしてしまって、友達を叩いてしまいました。

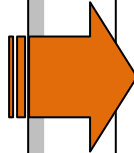


こんな支援が助かります

本人が何かに夢中になっているときは、後ろから話しかけても聞こえていないことがあります。前から話しかけてもらった方が、話し声が入りやすいです。

こんな場面で…

休み時間に教室内をウロウロと歩き回っています。



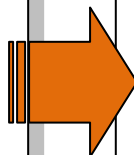
こんな支援が助かります

何をしたらよいのか分からないときに歩き回ることがあります。「〇〇くん、一緒に△△しない？」と具体的な活動に誘って下さい。



こんな場面で…

予想外の出来事が起こって、パニックを起こしてしまいました。



こんな支援が助かります

静かな狭い空間で過ごすとうれしくなります。パニックを起こしているときに話しかけると、余計に混乱してパニックがおさまらなくなります。落ち着いてから話してもらった方が落ち着いてコミュニケーションができます。



支援のヒント集

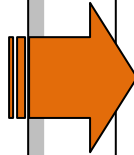
No. 2

ここでは、「こんな時、こうしたら上手くいった」という支援の方法を書き足していきます。



こんな場面で…

好きな事に夢中になっていると、別の行動になかなか移れない場合があります。

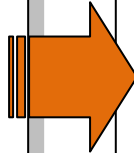


こんな支援が助かります

好きな活動を始める前に、「〇〇分になったら、次は△△をします」と事前に予告してもらえると、自分から気持ちを切り替えやすくなります。

こんな場面で…

一言一言、指示しなければ、行動できないことがあります。



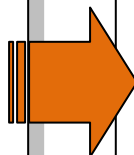
こんな支援が助かります

今の活動が終わったら、次は何をしなければならないのか視覚的な情報を提示してもらえると、自分から次の行動に移りやすくなります。ひらがなが読めるので、ひらがなでスケジュールを提示してもらえると理解できると思います。



こんな場面で…

人前では緊張して、話せなくなることがあります。



こんな支援が助かります

原稿用紙に事前に話す内容を書いて、原稿を読むことは可能です。また、人前で話すことは難しいのですが、事前にビデオで話す様子を録画することも抵抗感を軽減させると考えられます。

移動・運動に関する情報

(記入日 H○年 ○月 ○日)

姿勢保持	立位するとき	座位するとき	床での座り
	立位では、壁などに手をついて支える。 訓練では、立位台で立位をとっている（○○の時間、10分間位）	1人ではお座りできないので、座位保持装置を使っている。	股関節に悪いので、とんび座りはしてはいけない。しかし、本人は楽なのでしてしまいがち。
その他			
あお向けの時は、○○のクッションを○○にあてる。 ○方向に力が入り、ずれていきやすい。気をつけてみていき、元に戻してあげる。			
姿勢変換	自分で寝返りをする事ができない。○分おきに横向きや仰向けなど、体を動かしてあげる。		
上肢の動き	右手にまひがあり、右手は使わない。 本人は無意識だが、○○を伸ばすような動きをする。伸ばした後は、そのままになってしまうので、力が抜けた後は元に戻してあげる。		
下肢の動き	力が入ると足を交差してしまう。その時は、股関節からゆっくりと曲げて力を抜かせてから、股関節・ヒザを伸ばす。		
移動	室内	1人だけでは歩けない。短下肢装具をつけて、介助者が両手を引きながら歩く。ずりばいで移動。行きたい所には自分で行く。	
	室外	歩行器、車椅子、抱っこ	
使用している補助的機器	立位台、歩行器（○○、○○）、短下肢装具		

姿勢や体の動き、介助する時の注意点などについて記入します。

感覚に関する情報

(記入日 H〇年 〇月 〇日)

		対処方法, 配慮すること
まひの有無	なし あり(右上肢, 右下肢)	感覚について、特記しておくことがあれば記入しておきましょう。
視覚	<ul style="list-style-type: none"> ・右目：斜視, 視力：△□ ・左眼：乱視, 視力：□□ ・〇〇cm位の距離だと見えている ・右側の方が見えやすい 	眼鏡使用中
聴覚	左耳に難聴あり。補聴器をつけて、〇〇程度聞こえる。	補聴器(左)
触覚	<ul style="list-style-type: none"> ・右上肢・下肢のまひ ・体を触られるのをとても嫌がる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・右上肢・下肢は痛みなどを感じにくい。傷・ケガをしていないか注意する。 ・急に触れるとパニックを起こすので、まず声をかける。遊びの時に体を触れる動作をする(手を握る等)と、最初は嫌がるが徐々に慣れてくる。
臭覚	<ul style="list-style-type: none"> ・〇〇の臭いが好き 	
味覚	<ul style="list-style-type: none"> ・〇〇味が好き 	<ul style="list-style-type: none"> ・〇〇味のを口に入れると、吐き出してしまう。 ・〇〇味を先に食べると、それしか食べなくなる。他の種類を先に食べさせる。
日常生活用具	補聴器・眼鏡・車椅子・座位保持装置 その他()	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆさぶり遊び(たて揺れ, よこ揺れ)を喜ぶ 	

就学前【 3歳】

ダウン症の3歳の女兒をイメージしての記入例です。

園名等	〇〇幼稚園		クラス担任	〇〇 〇〇
園外の主な支援機関	(機関名)		(担当者)	
	(機関名)		(担当者)	
	(機関名)		(担当者)	

1 家庭や地域での様子

① 生活面（睡眠・食事・着替え・入浴・歯磨き・洗面等）

- ・食事は好きなものは自分で食べる。野菜も少し食べられるようになってきた。スプーンの使い方が上手になってきた。
- ・自分でやろうとする気持ちが出てきて、身の周りのことを自分でやろうとするようになってきた。パンツとズボンは自分ではけるようになってきた。

② 遊びや興味・関心について

- ・家の畑の土で泥遊びをするのが最近楽しいようで、小さいスコップで穴を掘ったり、カップ等に入れたりするのを楽しんでいる。
- ・絵本はよく見るようになった。動物の絵本がお気に入り、絵本を読んで欲しい時は自分から持ってくるようになってきた。

③ ことばやコミュニケーションについて

- ・言葉はまだはっきり発音できないが、機嫌がいいときは「ねえねえ」と呼ぶ、また、一人でお話しているように聞こえることがある。

④ その他

※できるようになったことや変化のあった出来事を書きましょう。

2 エピソード記録 ～3歳～

日付	出来事
11月〇日	<p>・体力がついてきて、だいぶ歩けるようになったし、疲れて座り込むことがなくなってきた。今日は園から家まで最後まで歩いて帰ることができ成長を感じた。</p>
3月〇日	<p>「最近はクラスの子ども達が毎日楽しんでいる泥団子作りに興味が向くようになったので、今日は泥を丸めて団子を作ることに挑戦。今までは自分ではなかなか形にできませんでしたが、少しだけ手を貸したものの、今日初めてちゃんと団子にすることができました。その後、大事そうにさらさら粉をかけるのを何度も楽しみ、壊さずに持ち帰る姿に成長を感じることができて嬉しい日でした。」と担任の先生より嬉しいお話があった。</p>
月 日	
月 日	
月 日	
月 日	
月 日	

※ 初めてできるようになったことや行事など、記録に残しておきたい出来事を書きましょう。

※ 用紙が足りない場合は、増し刷りしてご利用下さい。

3 園の記録 ～3歳～

記入者（ ○○ ○○ ）

本児の様子		支援の手立て・配慮事項	支援の成果と課題
身辺自立	食事	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉かけを行いながら、苦手な物は、ほんの少し口に入れることから始め、食べられたらほめ、少しずつ量を増やしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・まだ、言葉かけは必要だが、嫌いな物も随分食べられるようになり、量も増えてきたが、もう少し遊びの中で運動量を増やし、食欲につなげていく。
	着替え	<ul style="list-style-type: none"> ・つまずいている部分は要領を伝えながら一つずつ取り組ませていく。 ・ゆっくりでも自分でやる時間を保障してできる喜びを持たせていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・まだ全部を一人ではできないが自分でやろうとする姿や集中力が見られはじめた。 ・家庭では慌しく毎日を過ごされているようだが、自分で取り組む時間を取ってもらおう。
	排泄	<ul style="list-style-type: none"> ・失敗も多いが、気長に向き合い、排尿の感覚を感じさせていく。 ・様子を見ながらトイレに誘ってみる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・まだ自発的にトイレで排泄することはないが、失敗は少なくなってきた。 ・引き続き、様子を見ながら働きかけを行い、トイレでの成功体験を増やしていく。
言葉	<ul style="list-style-type: none"> ・名前を呼ばれたら返事をして手をあげたり、嫌な時は泣いたり等の意思表示はできるが、はっきりした発語はまだない。 ・表情は豊か。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆっくり関わり、目を見ながら言葉のやりとりを沢山することを心がけ、感情を言葉にして伝え共感していく。 ・簡単な絵本の読み聞かせを沢山取り入れ楽しませていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉の理解がだいぶできるようになり、オウム返しではあるが発語も随分増えてきた。 ・絵本の読み聞かせは、もう少し個別にゆっくり取り入れ、発語につなげたい。
遊び	<ul style="list-style-type: none"> ・興味のあることには、自分から楽しもうとする。水や砂に触れたりして遊ぶことは好きだが、じっくり遊ぶことがまだない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一緒に好きな遊びや体を動かす遊びを積極的に取り入れる。 ・手遊びや歌遊び、スキンシップを沢山取り入れる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・園庭でままごと遊び等、少しの時間だが一人遊びを楽しめるようになってきた。一緒に楽しさを共感しながら、更に色々な遊びを楽しめるようにしたい。
人の関わり	<ul style="list-style-type: none"> ・人なつこい性格だが、まだ上手くコミュニケーションがとれないで泣いたりすることもある。 ・自分から担任や友だちの側に行つて関わりを持とうとする姿もある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・側で言葉を代弁しながら子ども同士の関わりを少しずつ増やしていく。 ・友だちと一緒に簡単なお手伝い等を楽しませていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスの子も達がお世話をするなど、子ども同士の関わりが増え、笑顔が増えてきた。 ・子ども同士で遊ぶ姿も見られてきたので、簡単なごっこ遊び等も楽しませていきたい。
集団行動	<ul style="list-style-type: none"> ・やりたいこと、興味のあることが中心だが、歌や手遊び等は担任の前に座って聞いたりする。友だちの中にいることは嫌ではない。 ・友だちの姿を見て行動することもある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・側で言葉をかけたり、誘ったりしながら、やれそうなことは、友だちの中で少しずつ経験させていき、楽しさへとつなげていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・担任が働きかけなくても自発的に活動に参加しようとするようになってきた。 ・理解できることは少しずつ要求しながら、できることを増やしていきたい。
運動	<ul style="list-style-type: none"> ・体が柔らかく筋力が弱い。体を動かすことは苦手ではないが、疲れてくると座り込んで動かそうとしないこともある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一緒に築山登りや追いかけてっこをして、全身を動かす遊びを積極的に楽しませる。 ・家庭でも積極的に体を動かすことを取り入れた遊びや生活を心がけてもらう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・体力がだいぶつき、活発さがでてきた。体つきもしっかりしてきたように感じるが、手指を動かす遊びをもう少し取り入れていきたい。

※既存の「個別の指導計画」や「指導の記録」等を代用してもかまいません。

※子どもの成長や変容の状況に合わせて、学期毎や一年間毎など評価の期間を調整して下さい。

小学校（小学部）【2年生】

特別支援学校小学部2年男子をイメージ

学 校	〇〇支援学校	学級担任	〇〇 〇〇
在 籍	<input type="checkbox"/> 通常学級 <input checked="" type="checkbox"/> 特別支援学級（ <input type="checkbox"/> 知的的・ <input type="checkbox"/> 情緒） <input checked="" type="checkbox"/> 特別支援学校		
在籍校特別支援教育コーディネーター		〇〇 〇〇	
学校外の主な支援機関	〇〇発達障害者支援センター 〇〇医院 〇〇医師		

1 家庭や地域での様子 ※できるようになったことや変化のあった出来事を書きましょう。

① 生活面（睡眠・食事・着替え・入浴・片づけ・手伝い等）
<ul style="list-style-type: none"> ・牛乳が嫌いだったが、少しずつ飲めるようになってきた。 ・着替えのあと、制服をハンガーに掛けることができるようになった。 ・入浴時、シャンプーでごしごし頭を洗えるようになってきている。シャワーも嫌がらずに、頭からかぶることができるようになってきた。
② 興味や関心（趣味や特技）
<ul style="list-style-type: none"> ・〇〇戦隊〇〇レンジャーにはまって、ビデオを繰り返し見ている。
③ 放課後や休日の過ごし方
<ul style="list-style-type: none"> ・大好きなキャラクターの絵に色塗りをすることを楽しんでいる。 ・父親と買い物に行き、野菜を一緒に切ったりして、夕飯を作る手伝いをする。
④ 本人の気持ち（願い、悩み、困っていること等）

2 エピソード記録～小学（小学部）2年生～

日付	出来事
5月00日	<ul style="list-style-type: none"> ・耳元で先生が歌詞を教えてくれると、「あかいふうせん」の歌を1曲、マイクで歌い きることができた。
9月00日	<ul style="list-style-type: none"> ・調理学習に使う材料の写真を見ながら、一人でスーパーで品物を探し、かごに入れ ることができた。
3月00日	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業式で、式次第を確認しながら、最後まで静かに式に参加することができた。
月 日	
月 日	
月 日	
月 日	

※ 初めてできるようになったことや行事など、記録に残しておきたい出来事を書きましょう。

※ 用紙が足りない場合は、増し刷りしてご利用下さい。

3 学校の記録～小学（小学部）2年生～ 記入者（ ○○ ○○ ）

	本児の様子	支援の手立て・配慮事項	支援の成果と課題
生活面	<ul style="list-style-type: none"> ・牛乳が嫌いで口をつけようとしない。 ・ボタンのつけ外しが難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・はじめに一口牛乳を飲んでから他の物を食べるように、次に好きな物を準備して、励ます。 ・大きめのボタンをつけたり外したりする作業を取り入れた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・はじめの一口が飲めるようになると、あとはスムーズに飲めるようになった。 ・時間はかかるものの、一人でボタンのつけ外しができるようになってきている。
学習面	<p>《生活単元学習》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭では家の中で過ごすことが多く、経験不足の面がある。 <p>《算数》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1～10までの数概念が身についており、数のマッチングができる。 <p>《国語》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・50音中、40文字ひらがなが読めるようになってきている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな実体験ができるよう、茶摘み、そうめん流し、野菜作りなど、屋外での活動を積極的に取り入れる。 ・ジグと具体物を使って、50まで数えたり、マッチングさせたりする学習を行った。 ・ひらがなのマッチングやお話しボード、カルタ取りを行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・野菜作りをとおして土に触ることに抵抗がなくなった。 ・10以上の概念が定着しにくかったが、10ブロックごとに仕切った箱に数を数えながらビー玉を入れる作業を通して、50までの指定された数を合わせられるようになった。 ・ひらがなに関する関心が高まって公文式の単語のカードを読めるようになってきた。
対人面	<ul style="list-style-type: none"> ・要求を上手く伝えることができずパニックになり、頭突きをしたり引っかいたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・困ったときには「手伝ってください」と言うよう、繰り返し練習する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・要求がある時、パニックにならずに伝えることができるようになった。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・大好きなキャラクターを求めて、他の教室の本棚等を転々と走り回る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教室でたくさんキャラクターの絵を描いてあげたり、色塗りを楽しめるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・キャラクターを手掛かりとして、色々な活動ができるようになった。

※ 既存の「個別の指導計画」や「指導の記録」等を代用してもかまいません。

※ 子どもの成長や変容の状況に合わせて、学期毎や一年間毎など評価の期間を調整して下さい。

中学校（中学部）【2年生】

中学2年生 アスペルガー症候群 女子生徒
対人不安があり、不登校傾向のある生徒をイメージ

学 校	〇〇 中学校	学級担任	〇〇 〇〇
在 籍	<input checked="" type="checkbox"/> 通常学級 <input type="checkbox"/> 特別支援学級（ <input type="checkbox"/> 知的的・ <input type="checkbox"/> 情緒） <input type="checkbox"/> 特別支援学校		
在籍校特別支援教育コーディネーター		〇〇 〇〇	
学校外の主な支援機関	スクールカウンセラー 〇〇先生 〇〇学級（通級指導教室）⇒週2時間利用 〇〇医院 〇〇医師		

1 家庭や地域での様子 ※できるようになったことや変化のあった出来事を書きましょう。

① 生活面（睡眠・食事・着替え・入浴・片づけ・手伝い等）
<ul style="list-style-type: none"> ・夜寝る時間が遅く、朝なかなか自分で起きることができない。 ・その日の気分で朝ご飯を食べるときと食べないときがある。 ・自分から部屋の片づけをすることはほとんどなく、言われないとしない。 ・時々、食事の手伝いをしてくれる。
② 興味や関心（趣味や特技）
<ul style="list-style-type: none"> ・アイドルグループの〇〇に興味があり、CD や雑誌を買っている。 ・お菓子づくりが得意である。
③ 放課後や休日の過ごし方
<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットやゲームをしていることが多い。 ・母親と買い物に出かけることが多い。近くのスーパーやコンビニは友達に会う可能性が多いので、あまり行きたがらない。遠くのデパートに出かけて、本屋やCD ショップで時間を過ごしている。
④ 本人の気持ち（願い、悩み、困っていること等）
<ul style="list-style-type: none"> ・学校に行かないといけないという思いはあるが、なかなか学校に行く気になれない。通級指導教室での活動は楽しみにしている様子である。 ・友達とメールをしたいので、携帯電話をほしがっている。特定の友達と仲良くしたいと思っている。 ・勉強について行けるかどうか不安を感じている。

2 エピソード記録～中学（中学部）2年生～

日付	出来事
4月0日	今年度、初めて朝から学校に登校。新しい担任の先生と保健室で話しをする。学校で過ごす場所や家庭での過ごし方、通級指導教室の利用の仕方について話し合いをする。本人も学校に行きたいという思いもあり、学校に来た時は、職員室横の進路指導教室で過ごすことを確認した。
5月0日	家族で〇〇ランドに出かける。久しぶりの外出で、本人も楽しそうであった。妹とジェットコースターに乗ったり、観覧車に乗ったりして楽しんだ。体を動かしたため、食欲もあって、大人分の定食+デザートをペろりと食べた。
6月0日	〇〇ちゃんの誘いで、一緒に映画を観に行った。楽しく過ごせたようで、家でも今日の出来事を話していた。友達との会話で、二学期にある修学旅行が気になった様子である。
7月0日	学級活動で、修学旅行のグループ編成があり、教室での話し合いに参加。小学校からの仲良しの〇〇さんと一緒にグループになれたことが嬉しかったようである。学級活動以降の午後の授業にも参加することができた。
7月0日	朝からスムーズに登校した。進路指導室でスクールカウンセラーの先生と話しをして、教室で過ごす時間を増やしたいと話す。担任の先生とも無理のない範囲で教室で過ごし、体調が悪くなったら進路指導室で過ごすことを確認する。この日は、体育（水泳）以外は教室で過ごすことができた。
7月00日	〇〇病院に受診。Dr. に最近の様子について報告を行う。本人の表情もよくなってきているとのこと。夏休みの過ごし方や課題について、無理のない範囲で取り組めるよう、担任の先生としっかり話し合うようアドバイスを受ける。学級担任に連絡。7月24日の放課後に、本人を含めて面談するようにした。
7月00日	本人の希望で友達が参加する中体連のテニスの試合を観戦に行く。頑張っている友達の様子を見て、複雑な思いがした様子である。帰りの車の中で、黙って外を眺めていた。

※ 初めてできるようになったことや行事など、記録に残しておきたい出来事を書きましょう。

※ 用紙が足りない場合は、増し刷りしてご利用下さい。

3 学校の記録～中学（中学部）2年生～ 記入者（ ○○ ○○ ）

	本人の様子	支援の手立て・配慮事項	支援の成果と課題
生活面	<ul style="list-style-type: none"> 朝の登校時間が少しずつ早くなってきた。学期始めは、朝食を食べないことも多かったが、学期末は朝食も食べてきており、顔色もよくなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 本人が落ち着いて過ごせる場所（進路相談室）を確保して、進路指導教室を拠点として、無理のない範囲で教室への登校を促した。 	<ul style="list-style-type: none"> 修学旅行の話し合いをきっかけとして、少しずつ教室で過ごせる時間が増えてきた。教室で給食も食べられるようになってきている。
学習面	<ul style="list-style-type: none"> 進路指導室で自学に取り組んでいる。中間・期末試験も進路指導室で受けた。数学と英語の学習内容が難しいようで、職員室に分からないところは聞きに来ている様子である。 学習の合間に、家庭科や美術の作品づくりを行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 空き時間の先生に進路指導室に行ってもらったり、職員室で勉強を見てもらったりして、周りの先生にも協力してもらっている。 本人の状況については、生徒指導連絡会で随時報告を行い、本人への対応について全職員で共通理解を図りながら、学習支援を行っている。○○医師の指示で選択肢を用意して、自己決定させるようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 中間、期末試験ともに昨年度並みの成績を収めている。数学と英語については苦手意識があり、学習について行けるかどうか不安を感じている様子である。 夏休み中にフォローアップのための個別指導を計画。夏休み中に3日実施する予定。
対人面	<ul style="list-style-type: none"> 進路相談室で特定の友達と話したり、電話で話したりしている。 本人が苦手としている友達いて、どのように付き合っていけばよいか悩んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 通級指導教室やスクールカウンセラーの先生に友達のことについて相談している。 	<ul style="list-style-type: none"> 対人関係の不安はあるようだが、学校内外で友達と話す時間が増えてきている。
部活動等	<ul style="list-style-type: none"> 現在、休部中。 		

※ 既存の「個別の指導計画」や「指導の記録」等を代用してもかまいません。

※ 子どもの成長や変容の状況に合わせて、学期毎や一年間毎など評価の期間を調整して下さい。

高等学校（高等部）【3年生】

特別支援学校高等部3年男子をイメージ

学 校	〇〇〇〇支援学校	学級担任	〇〇 〇〇
学科・コース等	高等部 普通科		
在籍校特別支援教育コーディネーター	〇〇 〇〇		
学校外の主な支援機関	〇〇障がい福祉課、ハローワーク〇〇、 〇〇障害者就業・生活支援センター 〇〇コーディネーター		

1 家庭や地域での様子 ※できるようになったことや変化のあった出来事を書きましょう。

① 生活・自立面（睡眠・食事・着替え・入浴・片づけ・手伝い等）

- ・身辺面の自立に関してはある程度のことはできる。しかし、身だしなみ（服の着こなし）については声かけが必要。
- ・ゲームが好きなため、寝る時間が遅くなるが多々ある。

② 興味や関心（趣味や特技）

- ・ゲーム、音楽鑑賞、読書が好きである。

③ 放課後や休日の過ごし方

- ・本校の同級生と遊ぶ。主にゲームをしているようである。
- ・そのほかでは家の中で好きなことを行っている。

④ 本人の気持ち（願い、悩み、困っていること等）

- ・仕事をしたいという気持ちはある。しかし、自分の適性についてはまだ把握していない。

2エピソード記録～高校（高等部）3年生～

日付	出来事
4月〇〇日	担任、本人、進路指導部との面談。自らの進路希望（スーパー勤務）を伝える。 この1年間でがんばること（あいさつ、声をもう少し大きく出す）ことの確認を行う。
6月〇〇日	4者面談（行政、労働、福祉、教育）を行う。本人の希望を元に関係機関からアドバイスをもらう。
8月〇〇日	個別実習を行う。スーパー〇〇。勤務態度は良好であったが、報告に関してはまだまだがんばる必要あり。数的処理（日時の前後）について課題あり。
10月〇日	合同面談会参加。小売業の求人はない。
11月〇日	個別実習を行う。近所のスーパーで実習を2週間行う。雇用に結びつかず。
12月〇日	国立〇〇専門校〇〇校にて訓練の意向を固める。
月 日	

※ 初めてできるようになったことや行事など、記録に残しておきたい出来事を書きましょう。

※ 用紙が足りない場合は、増し刷りしてご利用下さい。

3 学校の記録～高校（高等部）3年生～ 記入者（〇〇 〇〇）

	本人の様子	支援の手立て・配慮事項	支援の成果と課題
生活面	生活に関わるスキルはある程度定着している。しかしながら声かけが必要なもの（時間感覚、身だしなみ）もある。 見通しが立たないときの不安行動が目立つ。	時間割（行動表）を作ることで見通しを立てた行動が身につく。その際には本人と担任（家庭では保護者）が話し合って表を作る。（本人納得のため）	予定変更の際には少し不安行動（質問攻め）が多少見られる。
学習面	ある程度の読み書き（小学2年生程度）はできる。 作業学習は園芸班に所属。室内での作業が苦手なため、屋外での活動（体を使う活動）が本人に適している。	本人は就労を希望しているので、基礎学力面（読み書き）の定着を目指す。 同時に現場実習で本人に適した職種（職場）を探す。まずはスーパー関係で開拓を行う。	学力面に関しては今後も家庭と連携し生涯学習へとつなげる。 本人はスーパー勤務をしたいと気持ちを固めた。現段階では就労は難しいので、県立産業技術専門校高鍋校にて訓練を受けることを検討する。
対人面	初対面の人との関係は作りにくい。黙り込む傾向がある。 同じクラスメイトのAさんとは行動を共にすることができる。	学年単位での活動の際には小グループ活動を増やし、他の生徒（職員）と関わりが増える機会をつくる。	少人数であるが本生徒と関わるができる生徒（職員）が増え、休み時間等で話をする場面が見られてきた。 10人程度の集団には現段階ではまだ参加しづらい。
部活動等	ジョギングクラブ所属	定期的な練習開催 地域での大会参加	趣味としてジョギングを捉えてきた。 趣味の支援者を今後どう見つけるかが課題。

※ 既存の「個別の指導計画」や「指導の記録」等を代用してもかまいません。

※ 子どもの成長や変容の状況に合わせて、学期毎や一年間毎など評価の期間を調整して下さい。

◇職業訓練の記録◇ 記入日（H〇年〇月〇〇日） 記入者（〇〇〇〇）

機関名	国立〇〇専門校〇〇校〇〇科		(代表者) 〇〇〇〇	
住 所	〇〇町〇〇-〇〇			
連 絡 先	TEL 〇〇〇〇(〇〇)〇〇〇〇		FAX 〇〇〇〇(〇〇)〇〇〇〇	
指導者	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	
居住場所	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 借家（アパート・公営住宅等） <input type="checkbox"/> 寄宿舍・寮 <input checked="" type="checkbox"/> グループホーム <input type="checkbox"/> 福祉施設（ ） <input type="checkbox"/> その他（ ）			
移動手段	<input type="checkbox"/> 徒歩 <input checked="" type="checkbox"/> 自転車 <input type="checkbox"/> バイク <input type="checkbox"/> 自家用車 <input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車 <input type="checkbox"/> 送迎（ ） <input type="checkbox"/> その他（ ） 移動所要時間（ 時間15分）			
本人の 就労への願い	地元のスーパー〇〇に就職したい。			
主な訓練内容	体力増進訓練 清掃訓練 商品陳列訓練 レジ訓練			
指導目標・課題	指示以外の作業まで視野に入れる。 連絡、報告の定着 時間を視野に入れた作業スピード			
支援・配慮事項	視覚的な支援（手順表、工程表）の作成、利用			
相談・支援機関	機関名	〇〇障害者就業・生活支援センター	担当者	〇〇 〇〇
	機関名		担当者	

◇職業訓練の記録◇ 記入日（H〇年〇月〇日） 記入者（〇〇 〇〇）

機関名	〇〇（就労移行サービス）		（代表者）〇〇〇〇	
住 所	〇〇市〇〇町			
連 絡 先	TEL 〇〇〇〇(〇〇)〇〇〇〇		FAX 〇〇〇〇(〇〇)〇〇〇〇	
指導者	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	
居住場所	<input checked="" type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 借家（アパート・公営住宅等） <input type="checkbox"/> 寄宿舍・寮 <input type="checkbox"/> グループホーム <input type="checkbox"/> 福祉施設（ ） <input type="checkbox"/> その他（ ）			
移動手段	<input type="checkbox"/> 徒歩 <input type="checkbox"/> 自転車 <input type="checkbox"/> バイク <input type="checkbox"/> 自家用車 <input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車 <input checked="" type="checkbox"/> 送迎（ ） <input type="checkbox"/> その他（ ） <div style="text-align: right;">移動所要時間（ 時間15分）</div>			
本人の 就労への願い	将来的に就職したい。職種については未定。			
主な訓練内容	リサイクル活動、農作業			
指導目標・課題	連絡、報告の定着 集団での作業に慣れること。			
支援・配慮事項				
相談・支援機関	機関名	サポートセンター〇〇	担当者	〇〇コーディネーター
	機関名		担当者	